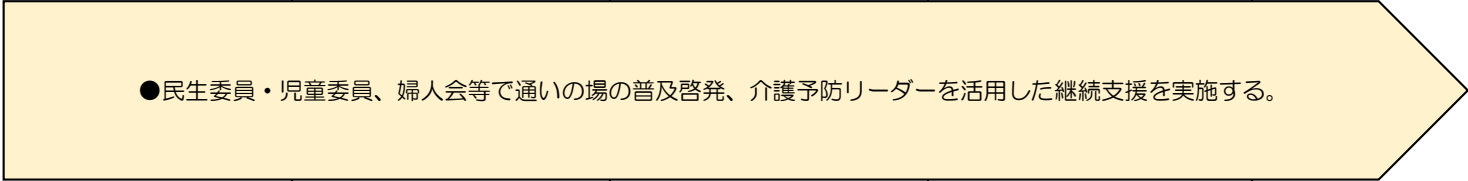


基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる					担当課	社会福祉課
主要施策	1 居場所づくり・交流の場づくり						
町の取り組み	ふれあい・いきいきサロンの充実						
具体的な内容	・社会福祉協議会と連携し、地域での居場所づくりの一環として、ふれあい・いきいきサロンの充実を図ります。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●高齢者以外の方も参加しやすいサロン運営について、サロン運営者や参加者の意見や提案を集約する。	●高齢者以外の方も参加しやすいサロン運営を提案、運営者等に協力を求める。	●サロンがない地域に開設できるように、民生委員・児童委員や地域福祉委員の協力のもと、運営候補者を掘り起こす。	●コロナ禍ではあるもののつながりを絶やさないように訪問して、活動内容について話を伺う。	●コロナが5類へ移行することにより控えていた活動を再開させる。		
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●各サロンにおいて運営方法等模索状態であるため、対象者の拡大までは取り組めなかった。	●当初予定していた「高齢者以外が参加できるサロン」については把握することができなかったが、高齢者が集える居場所については、毎月の広報にて「つながる 広がる」というコーナーに記事を掲載し、周知することができた。	●馬見北1丁目とはしお元氣村にそれぞれサロンが開設され、地域における居場所づくりについて運営者の掘り起こしが図れた。	●サロンを訪問し、つながりネットに各サロンを掲載し情報発信をした。	●サロン交流会を開催し、サロン同士の横のつながりを作り、他の団体がどのような活動をしているのかを知っていただく機会となった。 ●出前講座の依頼物品貸出依頼が増え、活動が盛んになった。		

進捗	B
----	---

74

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる					担当課	介護福祉課
主要施策	1 居場所づくり・交流の場づくり						
町の取り組み	高齢者の通いの場・居場所づくり						
具体的な内容	・地域で自主的に行う、健康づくり・通いの場づくりの支援と、またその場を継続するための活動支援を行います。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
							
	●通いの場数30か所	●通いの場数40か所	●通いの場数40か所	●通いの場数40か所			
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。	●コロナ禍で、会場が使えないなど思うように活動できない通いの場もあった。	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。	●未定		
	●通いの場数26か所	●通いの場数30か所	●通いの場数30か所 (新規2か所 合併1か所、休止1か所)	●通いの場数30か所			

75

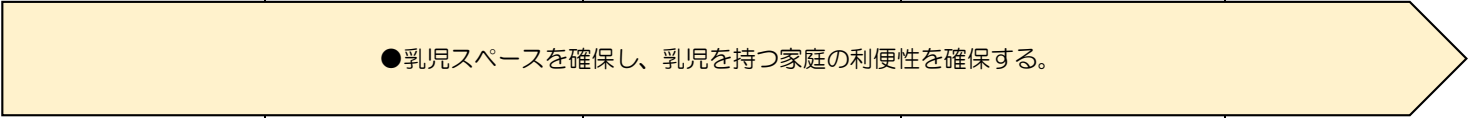
基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる	担当課	介護福祉課
主要施策	1 居場所づくり・交流の場づくり		
町の取り組み	認知症カフェの活動支援		
具体的な内容	・認知症の人と家族、地域住民等がともに安心して過ごせる「認知症カフェ」の活動を支援します。		

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
取り組み内容					
	●参加者420人	●参加者450人	●新型コロナウイルス感染症の影響により、認知症カフェのような集う場の開催が積極的に出来ない。代わりに認知症相談窓口等で個別対応も充実させていく。		

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	●認知症ケアパスにて、認知症カフェを周知し、町内3事業所にて実施、年間32回開催し、延べ667人が参加された。	●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催方法を変更し、町内2事業所で訪問活動等を実施した。開催数は年間17回、延べ411人もの人に参加いただいた。	<認知症カフェ> ●デイサービス大和園広陵温泉 8回開催 延参加者85人 ●エリシオン真美ヶ丘 7回開催 延参加者数216人 <認知症相談窓口> ●図書館にて月1回 12回実施 相談件数 21件(夫婦を含む) ●物忘れプログラム実施者 16人 ●普及啓発ブースへの参加者 135人	<認知症カフェ> ●デイサービス大和園広陵温泉 11回開催 延参加者数138人 ●エリシオン真美ヶ丘 8回開催 延参加者数198人 <認知症相談窓口> ●図書館にて月1回 12回実施 相談件数 36件 ●物忘れプログラム実施者 18人 ●普及啓発ブースへの参加者 62人	

進捗	B
----	---

76

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる					担当課	子育て総合支援課
主要施策	1 居場所づくり・交流の場づくり						
町の取り組み	地域子育て支援拠点事業の充実						
具体的な内容	・子育て家庭の親子が気軽につどい、うち解けた雰囲気の中で語り合い、交流する場を提供するとともに、育児相談や情報の提供を行います。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
							
				●アンケート等によるニーズ調査を実施する。	●調査結果に基づき講演等を実施する。		
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●乳児スペースを確保し、多様な年齢層が利用できる拠点の構築を図った。	●引き続き、なかよし広場に乳児スペースを確保し、多様な年齢層が利用できる拠点の構築を図った。 ●子育ての相談役である保育コンシェルジュの配置をしているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、休止した時期があったが、予約制を導入し実施することができた。	●新型コロナウイルスの感染拡大により、なかよし広場は休止となったり、予約制による人数制限を行いながら実施した。そこでは乳児スペースを確保し、乳児を持つ家庭の利便性の確保に努めた。	●新型コロナウイルス感染症の感染予防策を徹底しながら、6月からは完全予約制を撤廃した。9月からは長らく新型コロナウイルス感染症の集団接種会場となり使用できなかったさわやかホールでの広場も再開した。また、乳児スペースを確保し、乳児を持つ家庭の利便性の確保に努めた。 定期的な講座・講演は密を避ける観点からも実施せず、それに伴うニーズ調査も行っていない。	●未定		

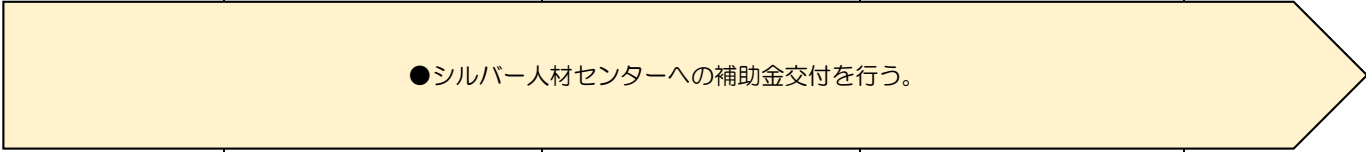
77		進捗			協働のまちづくり	C
					都市整備課	A
					生涯学習文化財課	B
基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる				担当課	協働のまちづくり推進課
主要施策	1 居場所づくり・交流の場づくり					都市整備課
町の取り組み	地域の施設を活用した交流促進					生涯学習文化財課
具体的な内容	・地域の交流の場として、集会所、地区公民館、公園など身近にある施設の活用を図ります。					
取り組み内容	つづく協働のまちづくりの推進	平成31年度 ●コミュニティカルテに基づいて、地域における集会所や公民館活用例を把握する。	令和2年度 ●ニーズを把握するため、集会所・公民館活用事例について自治会から情報集約を行う。	令和3年度 令和4年度 令和5年度 ●地域における公民館、集会所の活用方法を地域とともに検討していく。		
	整備都市課	●地域と協議を行う。	●前年度の設計箇所の工事を実施する。	●工事を実施する。(1か所)		●他の地域での整備を検討する。
	生涯学習文化財課	●施設のバリアフリー化要望を取りまとめ、その把握に努める。また、地域の意向を確認した上で、地区公民館及び集会所での講座等を検討する。				
実績	協働のまちづくりの推進	●各地域の公民館・集会所は各区・自治会の管理であることから、活用例があれば、地域のニーズ把握に努めた。	●新型コロナウイルスの影響により、区・自治会の活動がストップし、情報集約を行っていない。	●町でコロナ禍における公民館・集会所の利用実態を確認した。	●地域担当職員がコロナ禍前後における地域の状況把握を行い、区長・自治会長へフィードバックした。	●コミュニティカルテ更新に伴い、地域担当職員が地域の状況把握を行っている。
	都市整備課	●協議内容を生かした西谷公園整備の設計を実施した。	●前年度の設計に基づき、西谷公園の改修を進めている。遊具の選定については、地域の子どもの子育て世代を中心に意見徴収する予定である。	●西谷公園において、地域の方々が選んだ遊具を設置した。	●西谷公園において、管理事務所の改修工事を行い、まちづくり協議会の会議をするなど、地域の活動の場として活用されている。	●未定
	生涯学習文化財課	●各地区公民館・集会所を交流の場として活用できるよう改修工事(エアコン取替修繕)を実施し、整備した。	●各地区公民館・集会所を交流の場として活用できるよう改修工事(空調設備及び照明器具の取替等)を実施し、整備した。	●寺戸公民館(5/17完了) ●大塚公民館(5/17完了) ●馬見北6丁目集会所(8/7完了) ●馬見北1丁目集会所(9/21完了) ●馬見北5丁目集会所(11/5完了) ●沢区公民館(R4.3/28完了) 以上、要望のあった地区で交流の場として活用できるよう改修工事(非常設備、トイレのバリアフリー化等)を実施、整備し、地域での交流や居場所、学びの場としての機能が向上した。	●寺戸公民館(トイレ取替) ●大塚公民館(空調取替) ●赤部公民館(トイレ改修) 以上、要望のあった地区で交流の場として活用できるよう改修工事を実施、地域での交流や居場所、学びの場としての機能が向上した。	●未定

78

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる					担当課	介護福祉課
主要施策	2 社会参加・生きがいつくり						
町の取り組み	高齢者の生きがい・社会参加の促進						
具体的な内容	・高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らし続けられるよう、高齢者の生きがいの創造を支援し、高齢者の生涯学習、社会参加、多世代交流、地域貢献活動の機会を増やし、働ける高齢者の雇用の促進を行います。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●協議体での課題・検討事項を支援する。	●協議体での具体的な取り組みの検討を支援する。	●協議体の取り組みを支援する。				
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●令和元年度に協議体が発足し、支援してきたが、地域高齢者の課題把握にまでは至らなかった。	●新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、第1層・第2層の定例会が開催中止となる。しかし、大字・自治会単位で活動を進めていただくよう勉強会や住民ディスカッションを開催することができた。住民ディスカッションにて3自治会のニーズ調査等を実施した。	●新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、第1層・第2層の定例会が開催中止となる。しかし、大字・自治会単位で活動を進めていただくよう勉強会や住民ディスカッションを開催することができた。住民ディスカッションにて3自治会の取り組みを紹介した。	●協議体の研修会では、先進的に取り組んでいる自治体に事例を紹介していただいた。また、勉強会では、住民ディスカッションとして、3つの団体で地域での取り組みを紹介していただいた。	●未定		

進捗	B
----	---

79

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる					担当課	介護福祉課
主要施策	2 社会参加・生きがいづくり						
町の取り組み	高齢者の生きがい・社会参加の促進						
具体的な内容	・高齢者の就労機会確保の一環としてシルバー人材センターへの支援を行います。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
							
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●今年度約900万円の補助金を交付した。	●今年度約900万円の補助金を交付した。	●今年度約900万円の補助金を交付した。	●今年度約900万円の補助金を交付した。	●未定		

80

進捗	社会福祉課	C
	スポーツ振興課	B

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる		担当課	社会福祉課		
主要施策	2 社会参加・生きがいづくり			スポーツ振興課		
町の取り組み	障がい者社会参加の促進					
具体的な内容	・障がい者（児）の自立と社会参加のため、地域のイベント、スポーツ、レクリエーション活動等に、気軽に参加できるよう働きかけるようにします。					
取り組み内容	社会福祉課	<p>平成31年度</p> <p>●町のイベントやスポーツ等に参加しやすくなるよう配慮の方法を検討する。</p>	<p>令和2年度</p> <p>●イベントにおける配慮方法等を担当課に提案し、実施を依頼する。</p>	<p>令和3年度</p> <p>●前年度のイベント内容を検証し、配慮の方法を見直し、実施する。</p>	<p>令和4年度</p>	<p>令和5年度</p>
	スポーツ振興課	<p>●障がい者（児）の方が気軽に参加できるスポーツ等を調査する。</p>		<p>●実施に向けた関係各課との協議・検討し、実施する。</p>		
実績	社会福祉課	<p>平成31年度</p> <p>●障がい者の方がイベントやスポーツに参加しづらい理由について、十分に洗い出しができなかった。</p>	<p>令和2年度</p> <p>●スポーツ大会については新型コロナウイルスにより中止した。 ●障害者作品展については各事業所に積極的に参加の周知を行った。</p>	<p>令和3年度</p> <p>●イベント内容の検証には至らなかったが、県主催のスポーツ大会については適宜案内を行い、円滑に参加できるよう取りまとめるなど調整を行った。 ●障がい者作品展については各事業所に積極的に参加の周知を行った。</p>	<p>令和4年度</p> <p>●県主催のスポーツ大会については適宜案内を行い、円滑に参加できるよう取りまとめるなど調整を行った。 ●障がい者作品展については各事業所に積極的に参加の周知を行った。</p>	<p>令和5年度</p> <p>●未定</p>
	スポーツ振興課	<p>●実施できる施設について洗い出しを行った。</p>	<p>●障がいがある人もない人も誰もが気軽に参加できるスポーツがないか課内で協議を行った。</p>	<p>●コロナ禍においても、東京パラリンピックの開催に伴う障がいスポーツの土気の掲揚に努めた。</p>	<p>●町民体育祭をスポーツフェスティバルに改め、誰もが気軽に楽しみむことができる軽スポーツをフリー参加で開催した。</p>	<p>●未定</p>

進捗	A
----	---

81

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる					担当課	社会福祉課
主要施策	2 社会参加・生きがいづくり						
町の取り組み	障がい者社会参加の促進						
具体的な内容	・日中活動や就労の場を提供するなどの支援を行います。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<div style="border: 1px solid black; background-color: #FFF2CC; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>●適切な日中活動サービスの支給を行うとともに、ハローワークや就業・生活支援センターと連携し、就労に関する支援を行う。</p> </div>						
	<div style="border: 1px solid black; background-color: #FFF2CC; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>●関係機関と協議の場を設け、事業所や就労先等の情報を共有する。</p> </div>						
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●必要に応じて、ハローワークや就業・生活支援センターと情報共有し、対象者の就労支援を行った。	●必要に応じて、ハローワークや就業・生活支援センターと情報共有し、対象者の就労支援を行った。	●対象者のニーズ（一般就労または福祉的就労の希望など）を伺い、ハローワークや就業・生活支援センターと適宜情報連携し、対象者の就労支援を行った。	●福祉的就労の希望に対する相談があれば、ハローワークや就業・生活支援センターと適宜情報連携し、対象者の就労支援を行った。	●未定		

進捗	介護福祉課	B
	けんこう推進課	A

83

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる	担当課	介護福祉課
主要施策	3 健康づくり・介護予防		けんこう推進課
町の取り組み	健康づくりの推進		
具体的な内容	・歩いて行ける身近な地域で健康づくり、子育てや介護予防の整備を推進し、住民、NPO、ボランティアなどが主体となり、健康づくりの活動が行われるよう支援します。		

		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
取り組み内容	介護福祉課	●民生委員・児童委員、婦人会等で通いの場の普及啓発、介護予防リーダーを活用した継続支援を実施する。				
		●通いの場数30か所。	●通いの場数40か所	●介護保険計画見直し後、数値目標を設定する。	●未設定	●未設定
	けんこう推進課	●広陵元気塾と広陵元気号との連携で、公共交通機関を利用して外出することを周知しているため、利用促進に向けた啓発活動を継続実施する。				
		●健康づくりの一助を担ってもらうため、住民ボランティアであるがん予防推進員活動を継続支援する。				
実績	介護福祉課	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。 通いの場数：26か所。	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。 通いの場数：30か所。 (昨年度プラス4か所)	●KEEP継続支援などは実施したが、コロナ禍で、会場が使えないなど思うように活動できない通いの場もあった。 ●通いの場数30か所（新規2か所、合併1か所、休止1か所）	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。 通いの場数：30か所。	●未定
		けんこう推進課	●広陵元気塾開催時に広陵元気号の利用促進の案内を周知した。 また、広陵町がん予防推進員によるがん検診受診勧奨等の啓発事業も実施し、推進員活動のサポートにもつながった。	●がん予防推進員活動とともに「広陵町たまらん煙（受動喫煙）から健康を守る思いやり条例」検討委員会において意見の検討を行った。 ●新型コロナウイルス感染症予防のため、地域巡回型健康教室「広陵元気塾」は地域での開催はせず、各月ごとテーマに沿った運動の動画を配信した。	●がん予防推進員が新規で3名が登録し継続登録者を含め11名が活動。がん予防のため啓発チラシの作成や受動喫煙防止条例「広陵町たまらん煙（受動喫煙）から健康を守る思いやり条例」制定により周知活動も兼ねて、各小中学校周辺道路の吸い殻拾いを自主的に実施。元気塾においてもこれらの啓発を実施。奈良県がん検診受診啓発の動画にも協力した。今年度初めて成人式において子宮がん検診受診啓発のポスターを掲示した。	●がん予防推進員11名が活動。がん予防のため啓発チラシ「健幸かわら版」の作成や受動喫煙防止条例「広陵町たまらん煙（受動喫煙）から健康を守る思いやり条例」制定により周知活動も兼ねて、各小中学校周辺道路の吸い殻拾いを自主的に実施。元気塾においてもこれらの啓発を実施。また成人式において子宮がん検診受診啓発のポスターを掲示した。 ●地域巡回型健康教室「広陵元気塾」の動画版を作成し、家庭にいながらも元気塾のメニューを体験できるよう配信した。

進捗	A
----	---

84

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる					担当課	けんこう推進課
主要施策	3 健康づくり・介護予防						
町の取り組み	健康づくりの推進						
具体的な内容	・生活習慣の改善を柱とした住民の健康増進に向けた取り組みを実施します。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●母子保健事業から健康増進事業まで、各ライフサイクルに応じた保健事業の展開を実施した。	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染予防のため、健康増進事業である集団健康診査や集団がん検診が開催できなかったが、個別健康診査を実施し、対応した。 ●幅広い年代の参加が見込まれる「いのちを守るイベント」は中止したため、健康意識向上につながる啓発は実施できなかった。 ●母子保健事業においては、離乳食教室（来所型）を中止し、ホームページにて動画配信を実施した。 	●昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむなく中止した事業があったが、今年度は集団健（検）診等は感染予防を徹底して規模を縮小して実施。申込方法についてもWebを導入したり、令和2年度に引き続いて、離乳食教室の動画配信やマザークラスはオンラインにて年間8回事業展開することを広報やホームページ、保健事業案内パンフレット等で周知した。	<ul style="list-style-type: none"> ●参加者が不特定多数である「いのちを守るイベント」は新型コロナウイルス感染拡大のため中止したが、その他の保健事業、健（検）康診査は、感染対策を講じた上で、実施した。 ●多様なライフスタイルに応じるため、離乳食教室、元気塾は動画配信をした。 ●各種保健事業、健（検）康診査について、啓発、受診勧奨、募集案内等にSNS、電子申請システム等を利用し、誰もが利用しやすい環境を整備した。 	●未定		

85

進捗 A

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる					担当課	けんこう推進課
主要施策	3 健康づくり・介護予防						
町の取り組み	各種保健事業の推進						
具体的な内容	・ライフステージにあわせた、健康管理にかかわる相談・指導体制及び健康づくりに向けての各種の情報提供や健康教育の充実を図ります。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<p>●保健事業についてはPDCAサイクルで展開しているため、毎年度実施している課内での事業評価会議を継続実施する。</p>						
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●課内会議での事業評価を実施し、次年度事業に反映した。	●課内会議での事業評価を実施し、次年度の事業計画を立案したが、新型コロナウイルス感染拡大による影響から予定通りの事業展開ができなかったものも多かった。新型コロナワクチン接種体制確保もあり、新たな事業体制の構築を検討した。	●通常業務に加えて新型コロナワクチン接種業務を安全に円滑に進めることを視野に入れて事業評価を課内で実施。また、事業を実施する上で、感染拡大防止のための対策を検討し実施した。	●新型コロナワクチン接種業務を安全かつ円滑に遂行することを含め、事業評価を実施した。 ●母子保健事業について、子育て総合支援課との連携体制構築のため課内協議を実施。結果を子育て総合支援課に報告した。	●未定		

86

進捗 B

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる				担当課	けんこう推進課
主要施策	3 健康づくり・介護予防					
町の取り組み	各種保健事業の推進					
具体的な内容	・生活習慣病の早期発見・早期治療を図るため、受診率の向上に努め、保健指導の強化を図ります。					
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
					●第3期特定健診実施計画および第2期データヘルス計画の評価と次期計画内容の検討する。	
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	●業務委託により、対象者には利用勧奨を含めた保健指導を実施した。	●業務委託により、対象者には利用勧奨を含めた保健指導を実施した。	●新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑み、感染予防対策を徹底して実施。集団特定健診については、1回の定員を減らし実施回数を増やして対応。令和元年度と同様、さわやかホールのほかに三恵クリニックでも実施。業者委託で健診受診勧奨や保健指導、相談業務などを実施したが環境整備を図った。	●新型コロナウイルス感染拡大防止を鑑み、感染予防対策を徹底して事業を実施。 ●特定健診は令和3年度同様、集団または、個別方式いずれかで受診可能とし、受診勧奨は業者委託した。 ●特定保健指導、相談業務は町直営で実施し、環境整備を図った。	●未定	

87

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる					担当課	介護福祉課
主要施策	3 健康づくり・介護予防						
町の取り組み	介護予防の推進						
具体的な内容	<p>・介護保険制度の持続可能性を高め、すべての人が健康に暮らし続けるために必要な活動に自ら取り組むことができるよう、関係機関と連携・協力しながら健康づくりや介護予防・日常生活支援総合事業、一般介護予防事業を一体的に推進します。</p>						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●12回、対象者数100人	●12回、対象者数105人	●12回、対象者数105人	●12回、対象者数105人	●12回、対象者数105人		
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<p>●地域ケア会議を24回、介護予防検討会議を12回実施し、課題の検討を行った。</p> <p>24回、対象者数109人</p>	<p>●地域ケア会議を23回、介護予防検討会議を11回実施し、課題の検討を行った。</p> <p>23回、対象者数78人</p>	<p>●地域ケア会議を23回、介護予防検討会議を12回実施し、課題の検討を行った。</p> <p>23回、対象者数54人</p>	<p>●地域ケア会議を22回、介護予防検討会議を12回実施し、課題の検討を行った。</p> <p>22回、対象者数46人</p>	●未定		

基本目標	3 いきいきと暮らせる仕組みをつくる					担当課	介護福祉課
主要施策	3 健康づくり・介護予防						
町の取り組み	介護予防の推進						
具体的な内容	・一人ひとりの社会参加の機会をつくることで、自らが様々な取り組みに積極的に参加し、活躍できるように支援します。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>●民生委員・児童委員、婦人会等で通いの場の普及啓発、介護予防リーダーを活用した継続支援を実施する。</p> </div>						
	●通いの場数：30か所	●通いの場数：40か所	●未設定	●未設定	●未設定		
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。 通いの場数：26か所	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。 通いの場数：30か所	●KEEP活動は継続したが、コロナ禍で会場が使えないなど思うように活動できない通いの場もあった。 ●通いの場数30か所 (新規2か所、合併1か所、休止1か所)	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。 通いの場数：30か所	●未定		